

防衛省・自衛隊の対応

1 連絡員（LO）の派遣

17日(火)現在、24箇所の自治体等に対し約60名の連絡員を派遣。

2 情報収集活動

陸上自衛隊西部方面隊、中部方面隊及び東部方面隊において、情報収集及び映像伝送を行うためのヘリコプター(UH-1) 合計6機が待機中。

3 初動対処部隊

陸上自衛隊西部方面隊において約730名、中部方面隊において約660名、東部方面隊において約240名が初動対処のため待機中。

長崎県雲仙市における災害派遣活動(17日0700時点)

- 13日(金)未明に長崎市雲仙市において土砂崩れが発生。同日、長崎県知事からの災害派遣要請を受理。
- 17日現在、自衛隊は、約30名の態勢をもって、被災現場に小型ショベルドーザー×2両を投入し、警察・消防と連携して搜索救助活動を実施。

【活動実績(14日(土)～16日(月))】

<8月14日～16日>

- 被災現場における活動人員等：延べ約180名
- 活動部隊：陸上自衛隊第16普通科連隊(大村)、航空自衛隊第8航空団(築城)、第3術科学学校(芦屋) 等
- 使用装備(最大値)：小型ショベルドーザー×2両、災害救助犬×3頭

位置関係図

空自第8航空団
(築城)

福岡県

佐賀県

長崎県

熊本県

陸自第16普通科連隊
(大村)

土砂崩れ



消防との共同搜索救助活動



救助犬による搜索救助活動

佐賀県における災害派遣活動(17日0700時点)

- 14日(土)午前、六角川において氾濫が発生。同日、佐賀県知事からの災害派遣要請を受理。
- 17日現在、自衛隊は武雄市・大町町における情報収集活動を継続(1000～1200までの間、ヘリ映像伝送を予定)

【活動実績(14日(土)～16日(月))】

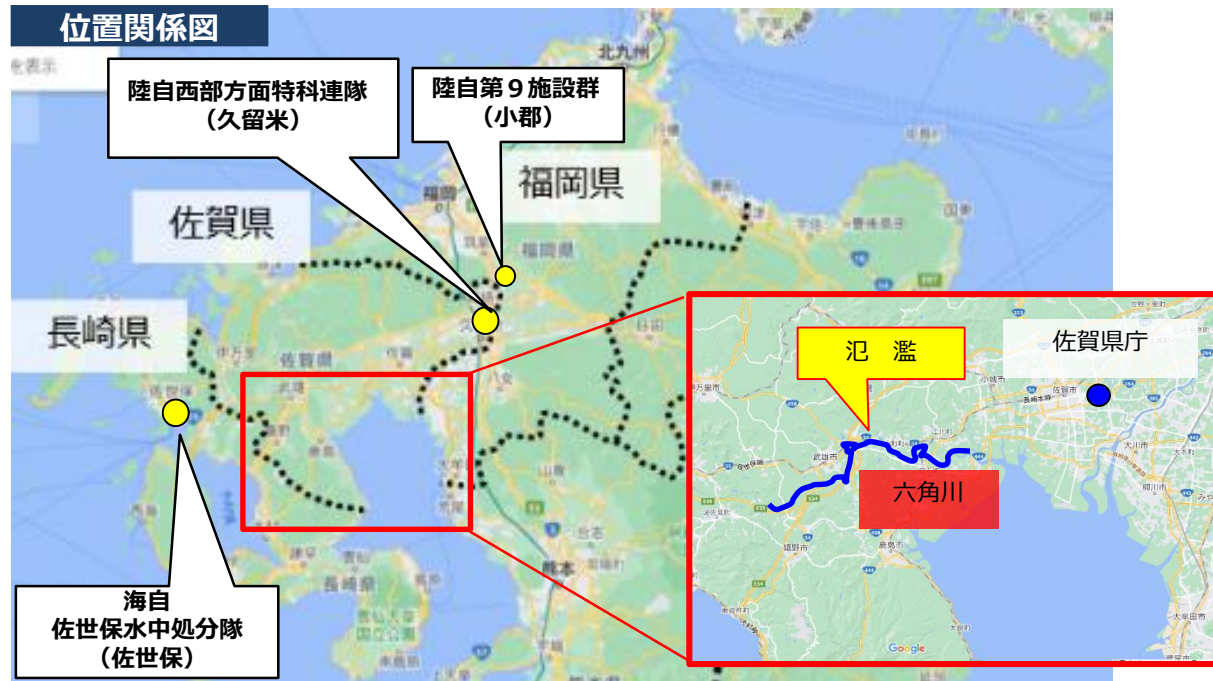
武雄市及び大町町の被災現場における活動人員等：延べ約760名

<8月14日～16日：武雄市>

- 活動部隊：陸上自衛隊第4偵察戦闘大隊(福岡)、西部方面特科連隊(久留米・玖珠)、第9施設群(小郡)、海上自衛隊佐世保水中処分隊(佐世保)
- 使用装備：ボート×28隻、車両77両 等
- 救助実績：計95名
- 物資輸送：40世帯

<8月14日～16日：大町町>

- 活動部隊：陸上自衛隊西部方面特科連隊(久留米)、第9施設群(小郡)、海上自衛隊佐世保水中処分隊(佐世保)
- 使用装備：ボート×9隻 等
- 救助実績：82名



住民への物資輸送

